

はじめに

國學院大學教務部長

大久保 桂子

大学は、様々な意味で、「学びの場」です。授業という教室中心の場、友人との語らいの場、課外活動の場、ボランティア活動の場、美術館や博物館、旅行や懇親会の場などなど、大学生は、さまざまな場を通じて学び、成長していきます。大学に入学した皆さんは、自らの意思と関心に基づいて、それらの場の中から自分の「学びの場」を自由に選ぶことができます。大学で4年間過ごしたとき、そこには自分だけの学びの歴史（自分史）を作り上げた、他人とは違う一人の人格が存在しているでしょう。國學院大學の教員と職員は、一丸となって、自らの学びの道を選んだ学生の皆さんを支援していきます。

この『履修要綱』は、大学を卒業するために必要な単位と履修のしくみを述べた、基本的ルールブックです。大学を卒業するには、定められた授業科目を履修し、定められた単位を修得しなければなりません。『履修要綱』は、その「定め」、つまり、大学が皆さんと交わす「契約書」です。みなさんの4年間の学修にとって、必携マニュアルにあたるものですので、いつも手元に置いて参照してください。

大学を卒業するには、皆さんが所属する学部・学科の専門科目、全学共通の教養総合科目、教員免許などの資格を取得する資格課程科目など、それぞれの分野から必要な科目の単位を修得しなければなりません。もちろん、ただ単に単位を取れば良い、というわけでもありません。科目には必修、選択必修、(自由) 選択、の区別があり、間違って履修すると卒業が危うくなることもあり得ます。大学生は、自分の間違いの責任は自分で負わなければなりません。自らの学修計画をしっかりと立てて、履修科目を選ぶことが肝要です。体系的・有機的な履修をするためにも、『履修要綱』を参照してください。それが4年間の大学生活を有意義に過ごす鍵になります。それぞれの科目の授業の内容、授業計画、成績評価の方法などは、「シラバス」に詳しく紹介されていますので、履修計画を立てるときに必ず参照してください。学部・学科が用意しているガイドブックも参考になります。

國學院大學は、神道精神に基づく建学の精神をもとに営まれています。神道精神に基づく「主体性を保持した寛容性と謙虚さ」を持つ個人として、日本の伝統文化を学び、さらに日本の外にも目を向けることを忘れず、つねに進取の心を持ち続ける人になってください。國學院大學は、皆さんの夢や希望がかなうよう応援します。わからないことや不安なことがあったら、遠慮なく教職員に相談してください。

なぜ國學院大學を、皆さんが入学した学部・学科を、目指したか。振り返りを忘れず、しかし、前を向いて、積極的に自ら動く心を持ち続けてください。私たち教職員は、皆さんの國學院大學での学生生活が実りある豊かなものとなることを祈ると同時に、できる限りの支援を惜しまないとお約束します。